

みずほCustomer Desk Report 2018/05/23 号 (As of 2018/05/22)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	110.98
TKY 9:00AM	111.00	1.1789	130.86	1.3431	0.7582
SYD-NY High	111.18	1.1830	131.33	1.3492	0.7605
SYD-NY Low	110.80	1.1757	130.60	1.3413	0.7566
NY 5:00 PM	110.90	1.1778	130.68	1.3434	0.7578
NY DOW	24,834.41	▲ 178.88	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	7,378.46	▲ 15.58	日本10年債	0.0500	0.00bp
S&P	2,724.44	▲ 8.57	米国2年債	2.5680	0.03bp
日経平均	22,960.34	▲ 42.03	米国5年債	2.8977	0.35bp
TOPIX	1,809.57	▲ 4.18	米国10年債	3.0616	0.47bp
シカゴ日経先物	23,020	▲ 10.00	独10年債	0.5570	3.75bp
ロンドンFT	7,877.45	18.28	英10年債	1.5200	4.60bp
DAX	13,169.92	92.20	豪10年債	2.8600	▲ 1.25bp
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	6.70	▲ 0.05%
上海総合	3,214.35	0.51	USDJPY 3M Vol	7.10	0.00%
NY金	1,292.30	1.40	USDJPY 6M Vol	7.65	▲ 0.07%
WTI	72.54	0.19	USDJPY 1M 25RR	-0.53	Yen Call Over
CRB指数	206.20	0.51	EURJPY 3M Vol	7.43	▲ 0.10%
ドルインデックス	93.61	▲ 0.07	EURJPY 6M Vol	7.90	▲ 0.07%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月22日	23:00	米 リッチモンド連銀製造業景況指数	5月 16	10

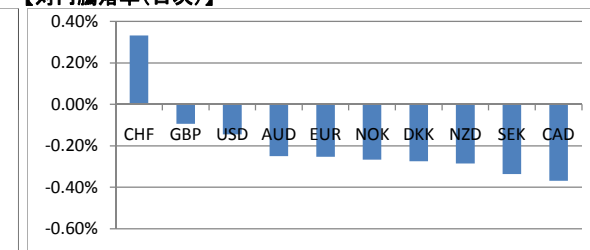
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月23日	17:00	欧 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)	5月 56.1/54.7/55.1	56.2/54.7/55.1
	17:30	英 CPI(前月比/前年比)	4月 0.5%/2.5%	0.1%/2.5%
	22:45	米 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)	5月 56.5/55.0/-	56.5/54.6/54.9
	23:00	新築住宅販売件数	4月 680k	694k
5月24日	03:00	米 FOMC議事録(5月1・2日開催分)	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.50-111.50	1.1700-1.1850	130.00-131.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場のドル/円は反落。特段重要な経済指標の発表もない中、ドル円は方向感に欠く展開。一時111円台を回復する局面もあったが、その後は売り優勢となる中、じりじりと水準を下げ、110.90で引けた。米長期金利は引き続き直近の水準を維持しており、本日海外時間に予定されるFOMC議事録の内容次第では一段と水準を切り上げる懸念もあり、本日の東京時間は111円前後での様子見姿勢が強まるものと想定。

東京	前日NY時間に約40分ぶりの高値をつけたドル円は、米長期金利の上昇が一服したことをきっかけに調整地合い。早朝に111円割れを示現し、東京時間は111.00レベルでオープン。特段材料がない中、110.90付近を中心としたレンジで推移。しかし、東京時間終盤に米長期金利が上昇に転じると、ドル円も連れて上昇する展開となり、東京時間の高値111.07をつけ、そのまま海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は111.07レベルでオープン。序盤は東京時間終盤の流れを引き継ぎ、111.18まで上昇。その後は米長期金利が小幅な値幅で推移する中、じりじりと値を下げる展開となり、110.85レベルでNYに渡った。ユーロは1.1772レベルでオープン。イタリア国債金利の上昇にやや歯止めがかかったことからユーロが買い戻され1.1830まで上昇し、1.1810レベルでNYに渡った。ポンドは1.3416レベルでオープン。英中銀のプリハ委員が力派的な発言をしたことが報じられるとポンド買いが入り1.3492まで上昇した。しかし、その後は伸び悩み1.3456レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ドル円は110.85レベルでNYオープン。主要な米経済指標の発表が予定されていない中、朝方は海外市場の流れを引き継ぎ、ドル円は安値圏での推移が続くが、徐々にドルが買い戻される展開に111.08まで戻す。その後は新規材料に欠ける中、111円ちょうどを挟んだレンジでの推移が続く、110.90レベルでクロスした。一方、ユーロは1.1810レベルでNYオープン。朝方はドル買戻しが優勢となったことから1.1769まで反落する。その後、五つ星運動の関係者がコンテ・フレンツェ大学教授の伊首相への立候補は確実ではないと話したことが伝わるものの、ユーロの反応は限定的となり、1.1780付近での狭いレンジでの推移が続く、1.1778レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 森谷・末木